

令和5年第3回(9月)

宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1 号	川 野 武 志	議員	P 1
通告第 2 号	西 村 茂 久	議員	P 3
通告第 3 号	深 井 義 秋	議員	P 5
通告第 4 号	土 淵 保 美	議員	P 7
通告第 5 号	塚 村 香 織	議員	P 9
通告第 6 号	丸 藤 栄 一	議員	P 1 1
通告第 7 号	小河原 正	議員	P 1 4
通告第 8 号	丸 山 妙 子	議員	P 1 6
通告第 9 号	角 野 由紀子	議員	P 1 8
通告第 1 0 号	泉 伸一郎	議員	P 2 0
通告第 1 1 号	田 島 正 徳	議員	P 2 2

令和5年9月 定例会

通告第 1 号

令和5年8月15日 午前8時45分受付

令和5年8月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 川野 武志

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 農業支援について	<p>米の価格は人口減少や需要が毎年10万トン減少していることから、米余りが顕著であり、令和3年産は平成26年以来の低価格となり、令和4年産も価格が大きく回復することがなく、農業経営は厳しい状況となっております。</p> <p>そこで、次の点についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none">①肥料や農薬等の高騰に対する国の支援策の内容と農家の反応や申請の状況は②国の支援策で十分なのか。町独自の支援策を実施する考えは③農産物の6次化の具体的な取組みと成果は④農産物を活用した新たなふるさと納税返礼品の開発と新しい村の役割は⑤宮代産の米を使ったパックライスの製造・配布による防災備蓄品としての活用は
2 東武動物公園駅西口わくわくロード事業について	<p>東武動物公園駅西口わくわくロード事業は、第5次総合計画の前期実行計画に位置づけられた重点事業であり、東武動物公園駅西口駅前広場から新しい村を結ぶ道路を誰もが歩きたくなるような場所としての整備を期待しております。</p> <p>そこで次の点についてお伺いします。</p>

<p>3 スクールガード等の取組みについて</p>	<p>① 東武動物公園駅西口わくわくロード事業におけるこれまでの実施内容と町民からの意見・要望は</p> <p>② 東武動物公園駅西口から東武動物公園までの区間におけるイルミネーション実施の可否や課題・問題点は</p> <p>③ 昨年度使用した物流パレットの今年度の活用方法とその後の保管・処分は</p> <p>④ 事業目標の達成に向けた各種団体・組織との連携・協力の具体的な取組状況と今後の対応は</p> <p>通学路に求められる一番の条件は「安全性」の確保だと思います。</p> <p>具体的には「交通安全」は、道路改良や標識等の設置による環境改善を、「防犯」においては様々な防犯グッズの充実が必要であると思います。</p> <p>そして、「スクールガード」や「こども110番の家」など、子供たちの安全を見守るために地域で様々な取組みが行われていますが、何といたっても、最終的には、マンパワーの確保が最も重要だと思います。</p> <p>そこで次の点についてお伺いします。</p> <p>① スクールガードやこども110番の家のこれまでの活動状況と評価は</p> <p>② スクールガードやこども110番の家に登録しているボランティアの年齢構成は</p> <p>③ スクールガードやこども110番の家に携わるマンパワー確保に向けた今後の課題・取組みの具体策は</p> <p>④ スクールガードの装備品（ベスト、ジャンパー、帽子、腕章等）の支給状況と充実対の考えは</p>
---------------------------	---

通告第 2 号

令和 5 年 9 月 定 例 会

令和 5 年 8 月 1 5 日 午前 1 0 時 4 5 分 受 付

令和 5 年 8 月 1 5 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 西村 茂久

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 大震災時、自主防災組織は機能できるか	<p>日本列島はユーラシア大陸の東縁部が断裂し生まれたもの（300万年前）とされている。しかも4大プレートのひしめき合いや列島の中央部を横断し九州から関東に連なる千キロに及ぶ巨大断層（中央構造線）北部で多くの活断層が誕生。直近では阪神淡路地震、熊本地震が発生した。</p> <p>町が警戒する茨城南部地震も活断層が引き起す直下型地震で、海溝型と違いM8以上にはならないとしても、震源が近いこと突然大きな揺れに襲われ、地震速報が間に合わないことから先ずは身の安全確保が一番。そこで町の「地域防災計画」「ハザードマップ」を念頭に、以下お伺いします。</p> <p>①「自分の身は自分で守る」自助が基本であることはその通りとしても、少なくとも公助の体制が整う迄は共助が必要となる。自主防災組織に町が期待する内容を改めて確認します。</p> <p>② 共助の主体は自主防災組織であり、ご近所となるが、町内自主防災組織の備え、活動状況は。</p>
2 久喜市新ごみ処理施設に係る負担割合の協議経過	<p>久喜市は通年議会を導入しており、メディア情報では、市の公共施設の不具合が次々と発覚、7月には調査・補修のため1億2千万円の補正予算を成立させました。その一方で豪華な新ごみ処理</p>

施設の映像をも映し出していました。

久喜市、宮代町とも財政事情が大変厳しい中で「協定」に基づく負担割合の協議はすんなりとは行かないことが予想されて来ました。伺います。

① 現時点での協議進捗状況について。

② 久喜市から実施設計の提示はありましたか。あればその内容及び経費負担の対象及び割合について可能な限りの情報を明らかにして下さい。

③ 万一、協議が整わなかった場合、町のごみ処理をどうして行くのか。当町の財政事情を考えれば納得のいかない過剰な負担は到底、認めることはできません。前回議会の町長答弁を踏まえ、町民に対し具体的説明をお願いします。

3 新型コロナ感染症第9波

本年5月8日を境に感染状況が大変見えにくくなり、感染実態が一般国民には理解できずコロナウイルスは消滅したかの錯覚に陥っているのが現状ではないでしょうか。国の策略にマンマとはまってはいるものの、実情は厳しい状況です。

厚労省の1週間当たり定点調査（それも5日後発表）は過去でも行われており、当時の実数（全数、限定の違いはあるが）と照らし合わせれば誤差はあるものの現在の推定数は出せますが、宮代町の直近の新規感染者は1日当たり平均15.5人で今年1月第4週の水準に相当し、なお毎週上昇が続いている。現状は沖縄県から確実にコロナウイルスは列島を北上している中で。政府は意識的に目をそらして来ました。今日の感染状況について、宮代町の認識と対策をお聞きしたい。

4 宮代町民の合併意識調査

7月19日付けで議員辞職があった。町の将来を心配し、かねてから合併ないし、合併に係る意識調査の実施を求めてきた有能な議員を失った。

① 町長はその政治姿勢と町民意識のズレはないと今なお認識されていますか。

② 議会においても調査の実施を求める声があるにも関わらず実施しない最大の理由は何か。

令和5年9月 定例会

通告第 3 号

令和5年 8月15日 午後2時25分 受付

令和5年 8月 15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 深井 義秋

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 防犯対策について	<p>連日ニュースにて強盗事件や空き巣被害が報道されています。それに伴いストーカー被害、痴漢等で対策が急がれていますが町としての対策はどのように防止するのかお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none">① 令和4年度の住居侵入や窃盗被害などの犯罪件数は。② 被害があった場合の町の対応は。③ 各家庭での防犯力を高めるためにも防犯カメラや防犯グッズの助成金の検討は。④ 一人暮らしの緊急時通報システム事業の拡充の対応は。
2 町の広報紙のあり方について	<p>広報紙の役割とは地域住民に正しい情報を伝達することであり、行政の情報や社会生活に必要な情報、災害情報などの生命に関する情報、財産に関する情報、又地域以外に宮代町の魅力を伝えることを発信することで移住者、企業誘致につながることになる。そのことにより、興味を持つ方が増えることになり、自治体の収入増加になります。このようなことから住民が望んでいる広報紙情報についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none">① 健康、福祉、医療介護② 子育て（教育、学校）③ 文化、スポーツ、生涯教育

3 通学路の安全対策について

交通安全対策として、交通安全週間の時期になると、定期的に杉戸警察署と共に交通安全教育が各学校で行われます。以前から各小学校の通学路にスクールガードが設置されていて必要のないところの場所、例えば小学生がいなくなった場所の見直しはされていないようですが、以下についてお伺いします。

- ①通学路の安全点検について。
- ②危険な通学路の把握と対応について。
- ③安全対策の課題と取り組みについて。

4 中学校の校則について

最近ニュース報道で学校の制服や帽子、髪型等自由にされている私立学校が増えてきていますが、公立学校での校則の見直しについての取り組みをお伺いします。

- ①校則についての基本的な考えは。
- ②校則についての各中学校の現状は。

令和5年9月 定例会

通告第 4 号

令和5年8月16日 午前10時50分受付

令和 5年 8月16日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 土 渕 保 美

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 姫宮駅西口ロータリー付近の景観整備について	<p>東京方面から見ますと宮代町最初の玄関口に位置する姫宮駅があります。特に西口は、県立宮代高校やスーパーマーケットがありますので朝、夕は、人や車の往来で大変にぎわっております。ロータリー付近は、長いすやバス停などがあり、憩いのスペースとなっているところでもあります。しかしながら、残念なことにその付近の花壇の木々の中には、見るからに弱ってしまい枯れる寸前の木々が目立ち景観を損ねる状況にあります。そこでお伺いします。</p> <p>① これらの状況を捉え町の考えをお聞かせください。</p> <p>② 東武動物公園駅西口わくわくロード事業などで市民参加により検討されたコンセプトに基づき、社会実験等を実施しながら整備エリア等の絞り込みを進め、関係機関との協議をしながら、景観整備を実施すると令和5年度の目標に掲げておりますが、これらを題材に姫宮駅付近の景観整備に活用できるのかお聞かせください。</p>

2 消防団活動について

宮代町では、現在6分団制による団長以下総勢80名近い団員で構成されています。その消防団活動において欠員による組織編成の不成立が、長年の課題となっております。消防団員は、準公務員として私たち町議会議員と同じ立場に値します。国をはじめ各自治体による団員募集をポスター掲示やインターネットによる募集を展開しておりますが、思うようにいかないのが現状であります。直近では、消防団を題材にしたドラマも放映されています。そこでお伺いします。

- ① 欠員をはじめ様々な課題が、あると伺っておりますが、お聞かせください。
- ② 町として若い人材を入団させ育成させる手立てを考えているのか、お聞かせください。

3 スポーツフェスティバルについて

昨年から町民体育祭の代わりに行われたスポーツフェスティバルは、天候にも恵まれ、今までにないスポーツの祭典として次世代のイベントとなり大いに盛り上がりました。私も、自ら参加し、その楽しさを体感いたしました。その中でも参加団体による意見交換会が行われて反省点、課題点などが聞かれたことと思います。そこでお伺いします。

- ① 反省点、課題点をお聞かせください。
- ② 昨年同様に今後行うのかお聞かせください。

令和5年9月 定例会

通告第 5 号

令和5年8月17日 午後2時00分受付

令和 5年 8月 17日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 塚村 香織

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 通学時の重い荷物による心身への影響を考えて	<p>通学時荷物の平均重量は、小学生が約4kg、中学生が約10kgとなっている現状で、子どもたちは毎日重い荷物を背負いながら登下校をしています。特に小学生はランドセル自体も重いこともあり、成長期の子どもたちに与える心身の影響を踏まえた対応が必要と考えます。そこで以下の質問をいたします。</p> <p>① 小学生のランドセル使用について、学校の考え方を伺います。</p> <p>② 心身の影響を踏まえた登下校の荷物の重さに関して「置き勉」などの対策はどのようになっているのか、小学校、中学校それぞれの対応を伺います。</p>
2. 当町のマスコットキャラクターの活用を	<p>現在当町では応援ヒーロー・キャラクターとして、子どもたちに人気のみやしる戦隊ハナレンジャーと、東武動物公園のマスコットキャラクタートッピーくんが紹介されています。現状の活用状況や新たなマスコットキャラクター制作について</p>

3. 循環型リサイクルで快適な環境整備を

以下の質問をいたします。

- ① ハナレンジャーやトッピーくんのキャラクターの当町の捉え方及び主な活用状況を伺います。
- ② 当町の PR や子どもたちの郷土愛に繋がる取組として、町の特徴を押し出した新たなキャラクターを、宮代町外交官でアーティストでもある、国府田マリ子さんや片桐仁さんのご協力のもと子どもたちと制作ができないか伺います。

当町の雑草管理においては、現在主にシルバー人材センターに委託をしておりますが、特に夏場の草刈りは重労働の上、スケジュールなどにもご苦労されていることと思います。人にも環境にも優しい取組として、当町の燃やせるごみのリサイクル品である防草砂を積極的に活用できないでしょうか。そこで以下の質問をいたします。

- ① 防草砂の活用にあたり、先ごろ試験的に用水路の一部について、メーカーよりサンプルをご提供いただき施工いただきました。今後の展開について伺います。
- ② 公共施設や街区公園周辺、歩道など今後防草砂の活用も踏まえた雑草管理についてのお考えを伺います。

令和5年9月 定例会

通告第 6 号

令和5年 8月18日 午前 8時45分受付

2023年8月18日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 第9期介護保険事業計画について	<p>2024年度は3年に1度の見直しで「第9期」になる。政府(厚労省)は、昨年の秋から介護部会を開催し、介護保険制度の改定(後退)の論議を行ってきたが、今年4月の統一地方選挙後にも部会を開催し、秋の臨時国会に法案を提出しようとしている。</p> <p>その大きな内容は、①利用料を2割、3割に引き上げていくこと、②ケアプランの有料化、③要介護1、2の自治体に丸投げする「総合事業」にすること、④多床室の室料負担、福祉用具を貸与から販売へ、⑤第2号被保険者、現行40歳を30歳あるいは20歳に引き下げ、利用者をはじめ被保険者にとっても大きな改悪となる。</p> <p>政府は「全世代型社会保障」を強調し、国の負担を増やさず、利用者、被保険者の負担増を計画していることは問題である。</p> <p>こうした政府の動向の中で、当町の第9期介護保険事業計画はどのようになるのか、同時に、介護サービスの提供体制をどのようにつくっていくのか、町の対応について伺う。</p> <p>(1)昨年度、厚労省の社会保障審議会は2024年度の改定にむけて、要介護1・2の生活援助等サービスを市町村の「総合事業」に移行、ケアマネジメントに自己負担導入、基準額の引き下げによる利用料2割、3割負担の対象者の拡大を打ち出した。介護保険制度創設の原点に戻って、公的責任に基づく介護保険にするように県、国に求めるべきでは。</p> <p>(2)次期改定にむけて住民の負担軽減のために介護保険料を引き下げる考えは。</p> <p>(3)非課税・低所得者、単身者への保険料免除など大幅に軽減する減免制度の拡充を行うべきでは。</p>

- (4) 利用料限度額の上限を超えた分については独自に助成し、また、一昨年8月に改訂された「特定入所者介護サービス費(補足給付)」について、負担が増えた利用者に対して実態を把握し、利用抑制にならない対策を講じるべきでは。
- (5) 看護小規模多機能型居宅介護、小規模多機能型居宅介護、グループホームについて、食費と居住費の負担軽減など利用希望者が経済的に利用困難とならない助成制度を設ける考えは。
- (6) 地域の介護提供体制について、介護福祉士・ヘルパーなど介護福祉従事者の離職防止、確保と定着、増員が可能となるよう必要な対策や支援を行うべきでは。
- (7) 新型コロナウイルス感染によって、経営が悪化した介護事業所へ、町として必要な対策を講じるべきでは。

2. ごみ及びし尿処理の進ちょく状況について

これまで、2027年度(令和9年度)の久喜市新ごみ処理施設の稼働を前提として、ごみ処理及びし尿処理体制にむけた関係機関との協議・調整が進められている。

そこで、6月議会以降、関係機関との協議・調整はどこまで進められているのか伺う。

- (1) 2024年度(令和6年度)の移管事務の詳細について、久喜宮代衛生組合や北本地区衛生組合、久喜市との最終調整はできたのか。
- (2) 久喜市新ごみ処理施設整備の工事着手に必要な、整備内容の詳細を定める実施設計は完成されたのか。
- (3) 新ごみ処理施設整備費の費用負担について、6月議会では、久喜市と協議中で決まっていけないとのことだったが、費用負担はまだ明らかにできないのか。

3. 気候危機打開にむけた取り組みについて

国連のグテーレス事務総長が先月27日の記者会見で「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」と述べた。同日、世界気象機関(WMO)などが今年7月は観測史上最も暑い月になる見通しを発表したことを受けての警告である。グテーレス氏は、異常気象が「新たな日常」になりつつあるとも指摘した。同時に「私たちはまだ最悪の事態を食い止めることができる」と強調し、各国に具体的行動を呼びかけた。気候危機打開にむけた取り組みの抜本的強化は待ったなしである。

日本は今年の主要7カ国首脳会議(G7サミット)議長国である。しかし、5月の首脳声明には、気候変動の焦点課題である石炭火力発電の段階的廃止の時期などは明記されていない。石炭火力に固執する日本政府が抵抗したためと指摘されている。

そこで、町としての気候危機打開にむけた取り組みについて伺う。

- (1) 岸田政権は石炭火力から決別し、省エネルギーの本格推進・再生可能エネルギーの普及拡大に政策を切り替えるよう国に要請すべきでは。
- (2) 町は環境資源課を設置し、ゼロカーボンシティ宣言も実施した自治体である。来年度の気候危機打開にむけた取り組みは何か。
- (3) 電気自動車は温室効果ガスの排出量を削減できるとともに、外部給電機能を備えていれば災害時に非常用電源にもなる。公用車を順次、電動車に切り替えていくべきでは。

<p>通告第 7 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 5 年 9 月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和 5 年 8 月 1 8 日 午前 1 0 時 1 5 分 受 付</p>
<p style="text-align: right;">令和 5 年 8 月 1 8 日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 小河原 正</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1. 久喜市新ごみ処理施設</p>	<p>久喜市新ごみ処理施設整備の経緯及び久喜市と締結している基本協定の内容について、多くの町民の方々から今後の推移について、聞かれているので再度、質問をします。</p> <p>覚書は当事者間の合意の証明のために作成する法律文書です。平成 26 年 12 月 18 日に久喜市と締結したが、議会には報告されず議決もされていない。</p> <p>その 2 年後、覚書に基づき基本協定書と、新ごみ処理施設の建設及び施設維持管理について締結している。特に問題なのは建設に要する費用 276 億 7,432 万 8 千円を按分して負担するとなっているため、次の内容を明らかにしてもらいたい。</p> <p>①久喜市のごみ処理施設整備基本計画検討委員会では、施設整備をするために必要な基本的な事項を検討した。その内容は整備する施設や、施設の規模、配置計画、環境基準、事業方式が決定された。この中には宮代町分のごみ処理分も入っている。しかし、宮代町は検討委員会の委員はおろかオブザーバーとしても参加していない。なぜ、検討委員会に宮代町は入っていないのか。</p>

<p>2. 宮代町道 12 号線及び町道 148 号線の事業について</p>	<p>② 久喜市の新ごみ処理施設は斬新なデザインで、ジョギングコース、光る煙突、庭園など、本来、ごみ処理とは関係ない費用が計上されている。こうしたごみ処理に必要なのない付帯設備の経費まで、宮代町が負担するのか。</p> <p>③ 久喜市から、宮代町に 1 億 1,900 万円の負担をしてもらうと新聞記事に掲載されたことがあるが、いったいいくら負担するのか。それとも久喜市の言い値を受け入れるのか。</p> <p>④ 久喜市の新設炉はほかの自治体に比べて建設費が 2 倍くらい高いが、こうした高い建設に対してどう思っているのか。</p> <p>⑤ 今回の久喜市の新設炉の詳しい具体的な説明を久喜市から受けているのか。</p> <p>⑥ 今後、久喜市の新設炉に対し、どう住民の理解を得ていくのか。</p> <p>⑦ 新設炉に対するごみ処理経費について、宮代町の負担額及び、委託費はいくらになるのか。また、いくらぐらいを想定しているのか。</p> <p>⑧ 宮代町の負担額と委託料はどのように決めていくのか。プロセスを教えてください。</p>
	<p>① 町道 12 号線は姫宮から山崎までの事業が進んでいるが、いつ整備が終わるのか。</p> <p>② 町道 148 号線は中島交差点から国道 4 号までの県道蓮田杉戸線のバイパスとしての整備計画について、杉戸町は関係住民に説明会が行われた。宮代町はどのくらい進展しているのか。</p>

通告第 8 号

令和 5 年 9 月 定 例 会

令和 5 年 8 月 21 日 午前 8 時 30 分受付

令和 5 年 8 月 21 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

丸山 妙子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 町の条例は機能しているか	<p>(1) 条例を制定したことで表われた具体的な成果を、町としてどのように確認しているか。また、条例の内容の見直しなどの確認はしているのか。</p> <p>(2) 施行日から相談者に対応できるよう、各課連携が図れる仕組みはできているか。</p> <p>本議会に犯罪被害者等支援条例が議案として提出される予定だが、犯罪はいつ起きるかわからない。すぐ対応できる仕組みを。</p> <p>(3) パートナーシップ・ファミリーシップ制度や犯罪被害者等支援条例の近隣市町との連携が、住民にとって重要になっている。連携の予定や考えは。</p>
2. 再生エネルギー活用の取組について	<p>(1) 公共施設の屋根や屋上の有効活用の考え方、進め方は。</p> <p>(2) 「営農型」太陽光発電の推進は。</p> <p>(3) 新しい村の魅力アップの方針が決定した。整備の中で土地の有効利用と環境の視点から、再生可能エネルギーの導入の考えは。</p>

<p>3. 安心安全の学校教育と子どもの人権について</p>	<p>(1) 猛暑から酷暑へ、子どもの安心安全を守るために、登下校を含めた、部活動の安全対策についての考え方について</p> <p>(2) 今後の体育館のエアコン設置について</p> <p>(3) 多様性に対応した制服が選定できるようになることで、生徒手帳の見直しもされると思う。これを機に、子どもの権利条約を記載されてはいかがか。</p> <p>(4) 子どもの健康のために、体育座りを見直した自治体が増加しているが、町はどう考えるか。</p>
<p>4. 主権者教育の必要性</p>	<p>身近で遠い地方議会と言われ、住民の関心が薄い現状が見られる。</p> <p>(1) 主権者教育の取組の考えは。 若い世代の投票率ほど低い。18歳から選挙権があり、中学校卒業後3年で投票できる。しかし、誰に投票して良いかわからず、棄権する傾向があるという。</p> <p>(2) 主権者教育の早期取組みについて 早急に必要と考えるが、町はどう考えるか。</p>
<p>5. 放課後児童クラブ指導員の賃金</p>	<p>近隣自治体は放課後児童クラブの運営を大手業者に委託している。賃金格差、賞与などの違いによる雇用確保に支障が生じないよう対応を。</p> <p>また、放課後児童クラブでの安全対策マニュアルは策定されているか。</p>

<p>通告第 9 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 5 年 9 月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和 5 年 8 月 2 1 日 午前 8 時 3 5 分 受付</p> <p style="text-align: right;">令和 5 年 8 月 2 1 日</p>
<p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 角野由紀子</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 須賀小学校地域拠点施設基本構想</p>	<p>宮代町小中学校適正配置事業での、須賀小学校地域拠点施設基本構想が策定された。</p> <p>① 基本構想が発表されるまでの取組、経過について詳細について伺う。</p> <p>② スケルトン・インフィルについて現在考えている内容は、今後のスケジュールはどうなるか。</p> <p>③ 須賀地域にとっておおいに希望がもてる事である。今後のまちづくりへの波及効果をどのように描いているか伺う。</p>
<p>2 コバトンベビーギフト</p>	<p>令和 5 年度、県は、子育てファミリー応援事業として、市町村と連携してベビーギフトを贈呈する取り組みをすると報道されている。当町での事業は始まっているのか伺う。</p>
<p>3 学校図書館の充実と子どもの読書活動の推進</p>	<p>国の第 5 次子どもの読書活動推進基本計画は、令和 5 年度から計画が始まっている。関連する第 6 次学校図書館図書整備等 5 か年計画は、令和 4 年度からとなっており、相関的にとらえながら、読書教育の推進、魅力ある学校図書館の整備へとしていくのが望ましいと思う。</p> <p>① 当町は、子どもの読書活動の推進計画を策定しているか。</p>

<p>4 町立図書館駐車場</p>	<p>② 子どもの読書の現状は。</p> <p>③ 学校図書館の現状は。蔵書の廃棄、更新は行われているか。適切な予算措置は行われているか。</p> <p>④ ふるさと納税の活用なども考えられるが。</p> <p>町立図書館は、指定管理者によって、常にサービスの向上が図られているが、敷地内の駐車場は、大雨などによって、敷石以外の土が流され減ってしまっている。ガタツキが危険であり、改善すべきであるが。</p>
-------------------	--

通告第10号

令和5年9月 定例会

令和5年8月21日 午前9時00分受付

令和5年 8月21日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 泉 伸一郎

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 災害対策と避難所	<p>先日の台風6号と7号により、各地で大きな被害が発生している。どちらの台風も大型であり速度が遅いことから、強風や大雨の影響が長く続いたため、甚大な被害となった。特に線状降水帯による記録的な長雨が広域で発生した。これからも台風が発生する可能性があり、対策を進める必要がある。そこで質問する。</p> <ul style="list-style-type: none">① 台風や線状降水帯への備えについて伺う。また、台風7号の際の町の体制についても伺う。② 災害対策などの実働訓練について伺う。③ 避難所の体制強化をどのように進めているか、また、避難所として欠かせない体育館へのエアコン設置について伺う。④ 避難所協定による横町地区の物流施設との連携について伺う。
2. GIGAスクールの課題と対策	<p>GIGAスクール構想によって整備された一人一台端末環境は、新たな教育改革として学びの充実に重要な役割を果たしてきた。また、一人一台端末は不登校、特別支援、病気療養、外国籍などの多様な児童生徒の実用や特性に応じた、誰一人取り残さない学びを保証するうえでも重要であ</p>

る。さらには心の状況を書き込むなどして、いじめの防止にも使うことができるとされている。しかし、地域間・学校間の利用格差が発生しているため、改善に向けた対策が必要となっている。また、端末の更新が近づいていることから一人一台端末の継続への整備を進めなくてはならない。そこで質問する。

①当町における一人一台端末の利活用状況について伺う。

②G I G A環境を前提とした教員養成の取組について伺う。

③更新にかかる予算の確保に向けた取組について伺う。

3. 教育支援センター

不登校児童生徒数は全国的に増加している。そのため、不登校対策を進めることは大切である。昨年開設された教育支援センターは、その対策機関として重要な役割を担っており、期待されている。学校との連携により、不登校児童生徒のサポートの充実と減少を進めてもらいたい。そこで質問する。

①当町における不登校児童生徒の現状はどのようになっているか伺う。

②不登校児童生徒のサポートと登校できるようにする取組について伺う。

③教育支援センターにおける成果と実績について伺う。

4. 新橋通り線

新橋通り線として県が開発を進めている町道148号線は道幅が狭い箇所がある。利用者が多いことから大変危険であり、トラブルも多く発生している。また、商業施設へ買い物に行く歩行者や通学する生徒も危険な思いをしている。このため、狭い箇所の幅員を広げるなどの改善を要望してきた。7月には杉戸町において、新橋通り線の説明会が行われている。危険な箇所の改善について、町としての見解を伺う。

通告第11号

令和5年9月 定例会

令和5年8月21日 午後1時15分受付

令和5年8月21日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 田島正徳

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 宮代町の道路について	<p>宮代町には、幹線道路として県道しか有りません。その道路整備も大変遅れているように感じられます。以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">① 県道85号線と県道65号線が交差している和戸交差点では右折レーンが一部設けられている。また久喜市に圏央道の新しいインターもできる予定。右折の矢印が出る信号機に変更すべきだと思うが、町ではどのように考えているのか。また埼玉県はどのように考えているのか。② 県道85号線の延伸である新橋通り線の進捗状況については、どのようになっているのか。③ 新しい村への案内表示板の増設は考えているのか。
2 新型コロナウイルス感染症について	<p>新型コロナウイルス感染症は5類に移行され感染者数は定点観測に限定されてしまい、状況がわかりません。以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">① 現在の感染状況は、町はどのように把握し、現状をどのように考えているのか。② 町内の各医療機関はどのように対応されているのか。

3 帯状疱疹について

昨年の6月議会において、高齢者関係の一般質問の中で帯状疱疹のワクチン接種について助成金制度導入の質問をしました。しかしながら『町単独で助成を行う予定はない。』という答弁でした。町は子育て支援として国からの交付金で様々な助成を実施しています。以下の点について伺います。

- ① 県内でも様々な自治体が帯状疱疹のワクチン接種の助成費用を実施しているようだ。近隣自治体ではどのような状況なのか。文化交流を結んでいる越生町や議員視察研修を行った榛東村でも実施している。今後実施する考えはあるのか。
- ② 交流のある自治体に実施状況を確認すれば、費用対効果を把握できると思うが、どのように考えているのか。

4 長期休みにおける学童保育について

学童保育に通わせる保護者が増加傾向にあります。以下の点について伺います。

- ① 学童保育に通っている児童数の現状と今後の推移は、どのようになっているのか。
- ② 猛暑日が続いている。熱中症警戒アラートの基準になる暑さ指数の値はどのように計測し、アラートが出た場合の対応は、どのように対処するのか。
- ③ 昼食について、給食センターで対応可能なのか。保護者からの要望・相談等はあるのか。